

2024年3月期 第2四半期決算説明会資料

株式会社 **メルコホールディングス**

2023年11月

1. 2024年3月期 第2四半期決算概要	P.2
2. 重点取組み報告	
・ IT関連事業	P.11
・ 食品事業	P.32
3. 2024年3月期 通期業績見通し	P.41
4. 参考資料	P.43

1. 2024年3月期 第2四半期決算概要

2024年3月期 第2四半期累計 連結業績サマリー

単位：億円	2303期 2Q累計	2403期 2Q累計	前年同期比 増減率	2403期 通期 (2023年11月13日公表※)	
				業績予想	進捗率
売上高	687	700	2.0%	1,480	47.3%
営業利益	33	17	△45.7%	18	99.9%
経常利益	33	16	△50.4%	16	103.0%
親会社株主に帰属する 当期純利益	21	12	△41.8%	12	106.3%

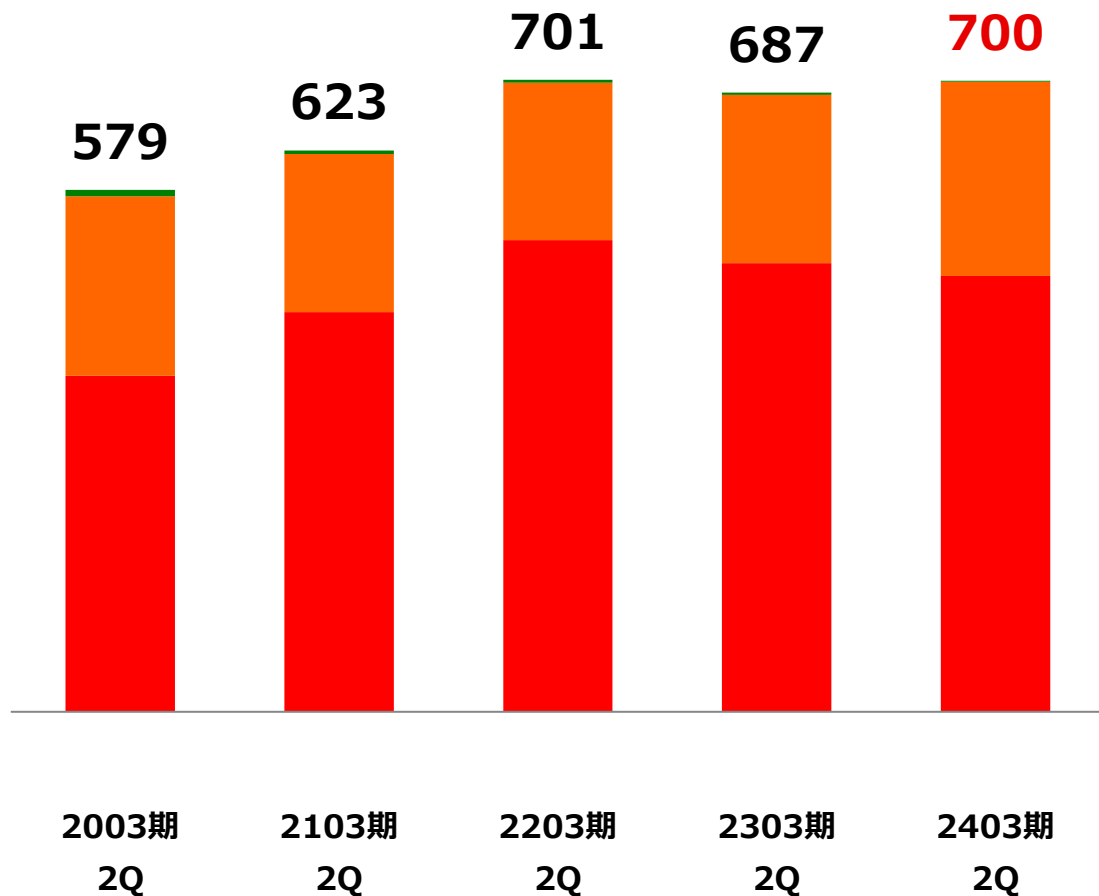
※通期業績予想の詳細については、2023年11月13日公表の「通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。
億円未満は切り捨てて表示しております。

第2四半期累計 連結売上高・連結営業利益

連結売上高

(億円)

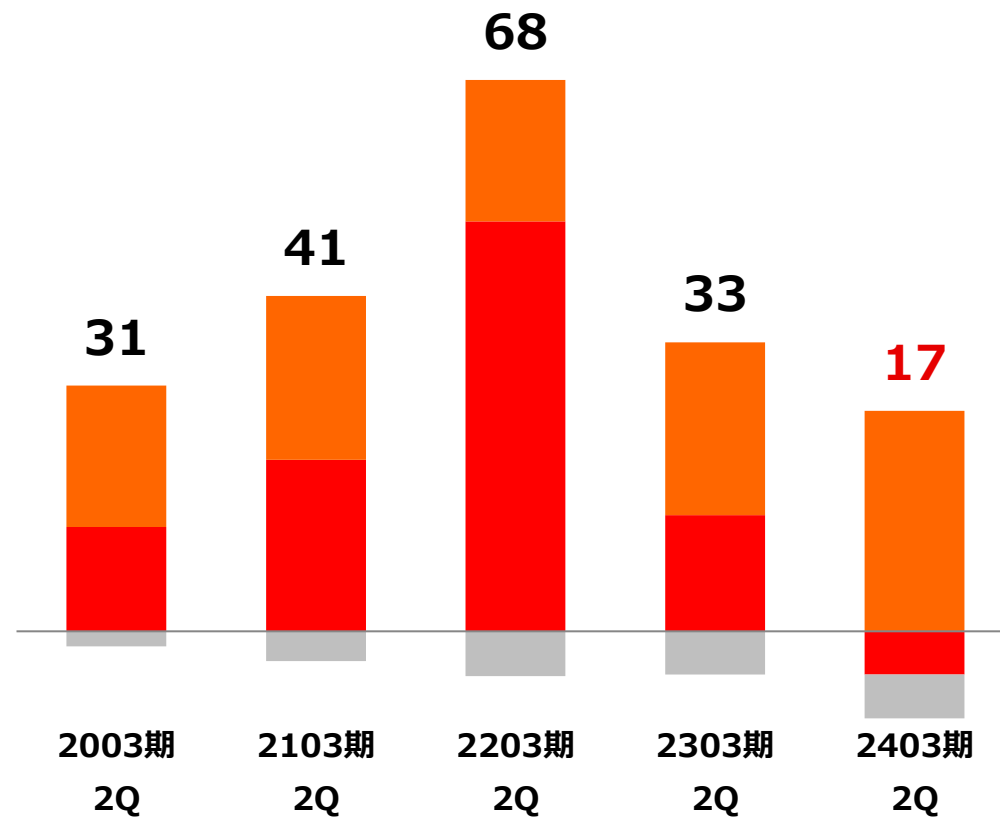
■ IT関連 ■ 食品 ■ その他



連結営業利益

(億円)

■ IT関連 ■ 食品 ■ その他



※億円未満は切り捨てて表示しております。

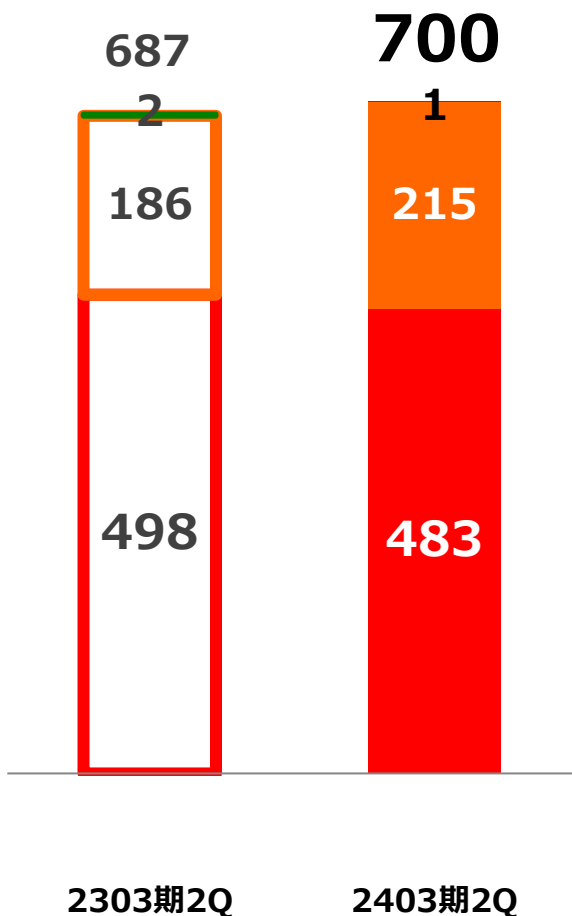
※「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、当社の全社管理機能を含んでおります。2022年3月期以前は、変更後の報告セグメントの区分に基づき作成したものを記載しております。

※「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号2020年3月31日）等を2022年3月期の期首から適用しており、2022年3月期以降に係る各数値については、当該会計基準等を適用した後の数値となっております。

事業セグメント別 第2四半期累計 連結売上高・連結営業利益

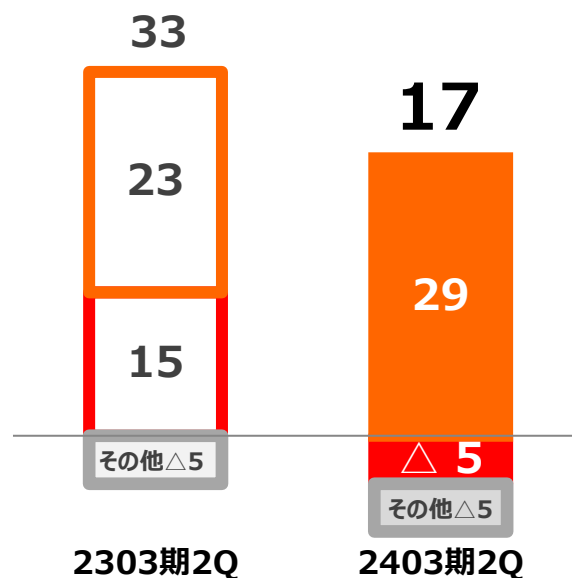
連結売上高

(億円)



連結営業利益

(億円)



IT関連事業

売上高構成比：69.0%

- 売上高：商品の安定供給に努め、シェアは維持・拡大したものの、国内市場の需要縮小により、前年同期比2.9%の減収
- 営業利益：円安を主要因とする原価高騰等により、セグメント損失5.7億円（前年同四半期セグメント利益15.6億円）

食品事業

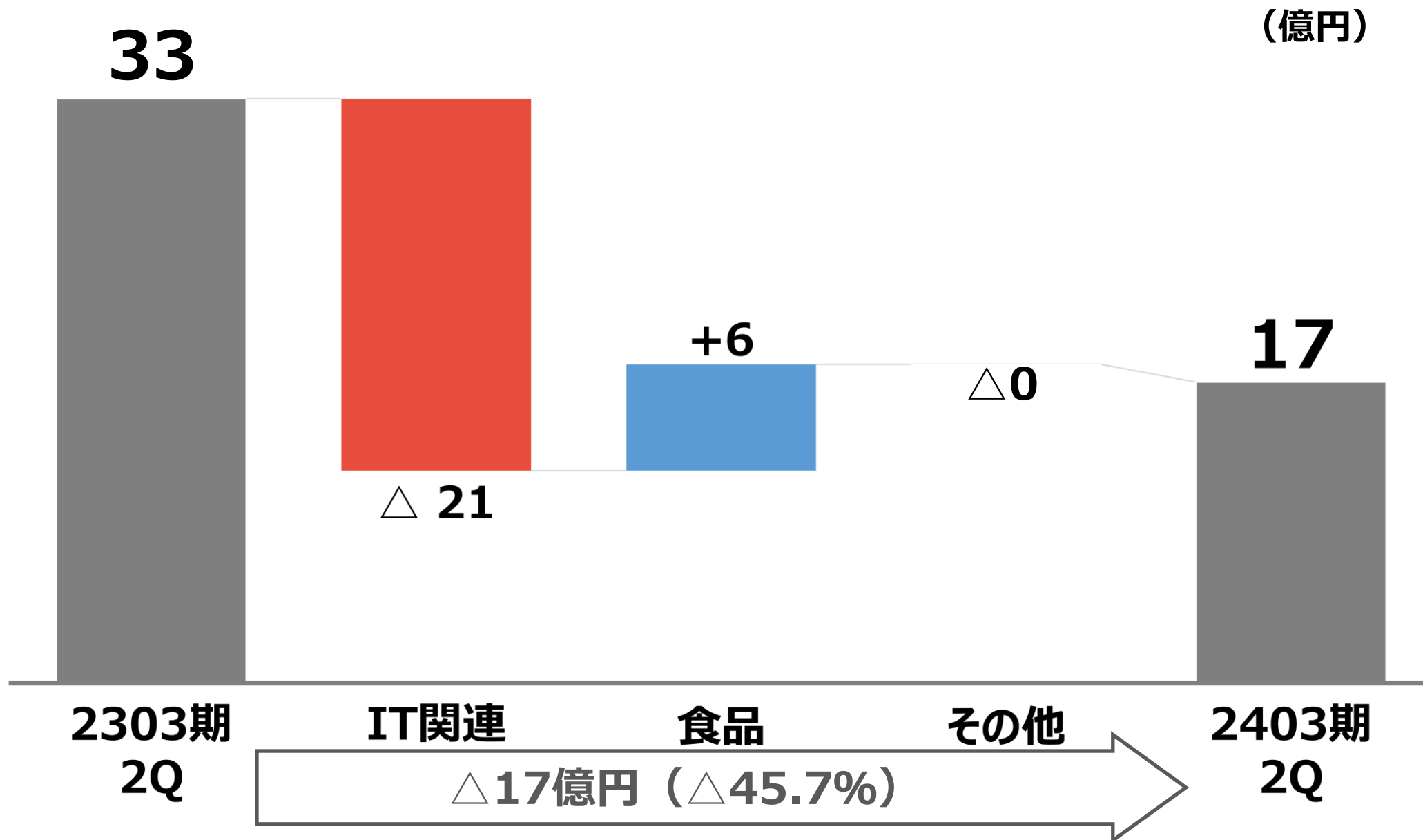
売上高構成比：30.8%

- 売上高：家庭用・業務用とも積極的に付加価値商品の拡大に取組んだこと等により、前年同期比15.6%の増収
- 営業利益：原材料等の上昇に加え、人件費が増加する中、引続き、原価の低減等に取り組むとともに商品価格改定の定着に努めた結果、同27.4%の増益

※億円未満は切り捨てて表示しております。

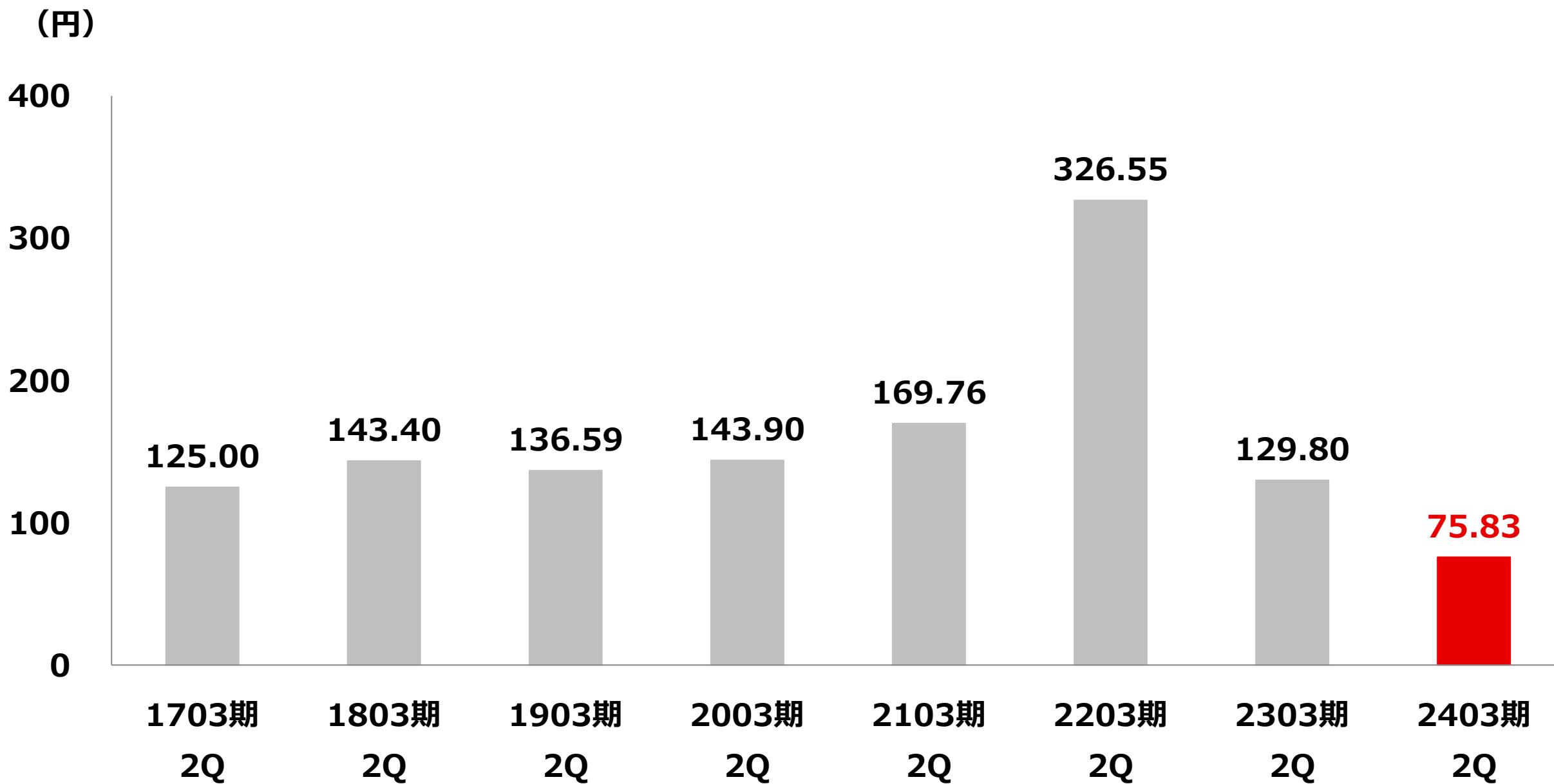
※「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、当社の全社管理機能を含んでおります。

第2四半期累計 連結営業利益分析



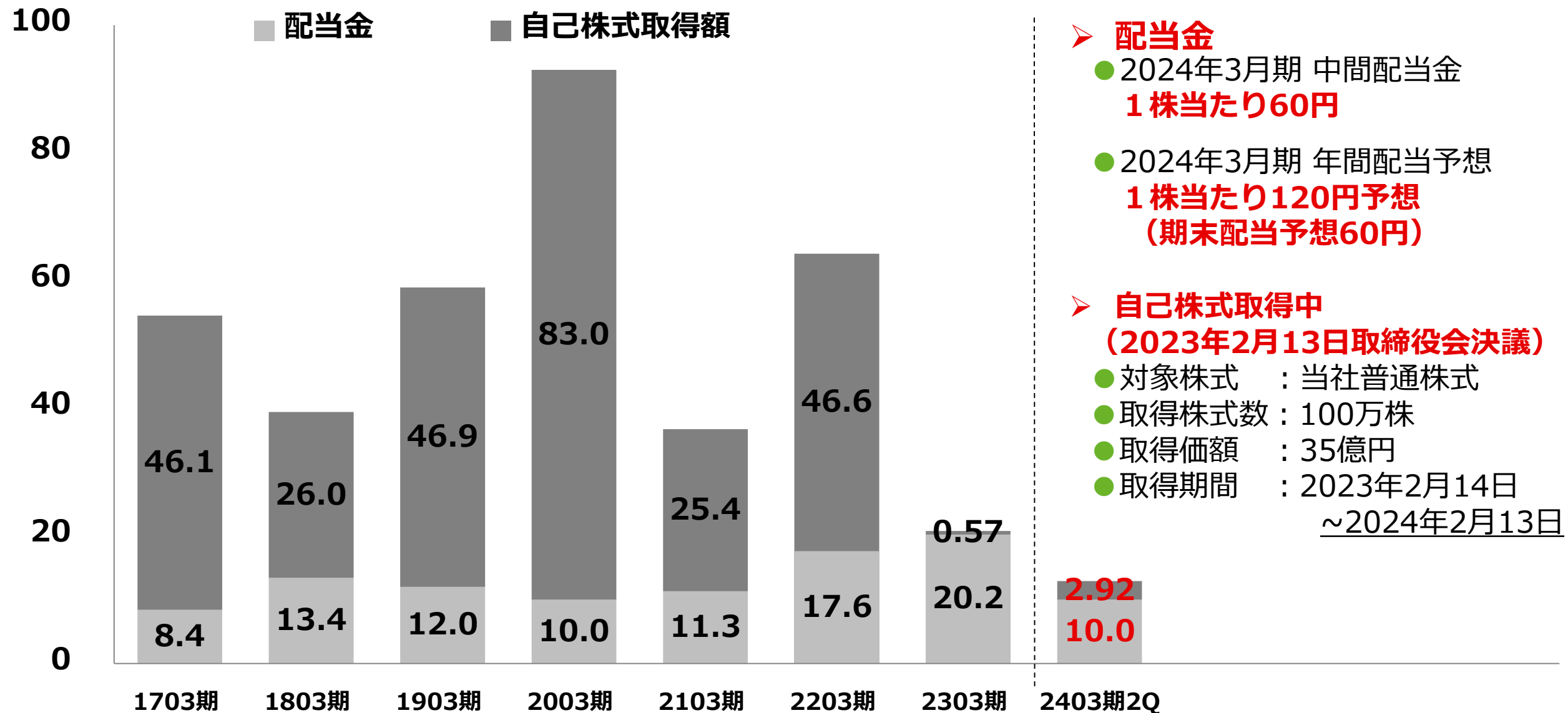
※億円未満は切り捨てて表示しております。

一株当たり四半期純利益



株主還元推移

(億円)



四半期連結決算 B/S

単位：百万円		2303期末	2403期2Q末	差異
流動資産		66,020	65,693	△ 327
	現金及び預金	20,506	17,916	△ 2,590
	受取手形、売掛金及び契約資産	16,693	19,900	3,206
	棚卸資産	22,421	23,764	1,343
	その他の流動資産	6,398	4,110	△ 2,287
有形・無形固定資産		14,631	15,143	512
投資その他の資産合計		12,757	12,837	79
資産合計		93,410	93,674	264
流動負債		27,941	27,529	△ 412
	支払手形及び買掛金等	15,330	15,278	△ 52
	未払法人税等	303	742	439
	その他の流動負債	12,307	11,508	△ 798
固定負債		3,005	3,080	75
負債合計		30,946	30,609	△ 337
純資産合計		62,463	63,064	601
負債純資産合計		93,410	93,674	264

※百万円未満は切り捨てて表示しております。

設備投資・減価償却費・研究開発費

単位：百万円		2303期 2Q累計	2403期 2Q累計	前年同期比 増減額
設備投資		2,039	1,843	△196
	有形	821	597	△224
	無形	1,218	1,246	28
減価償却費		1,016	1,404	388
	有形	832	869	37
	無形	184	535	351
研究開発費		1,666	1,567	△99

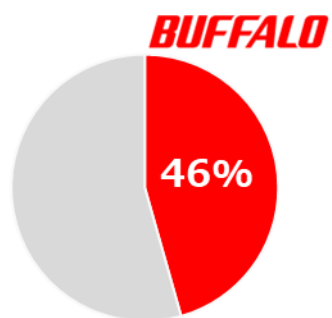
※百万円未満は切り捨てて表示しております。

2. 重点取組み報告

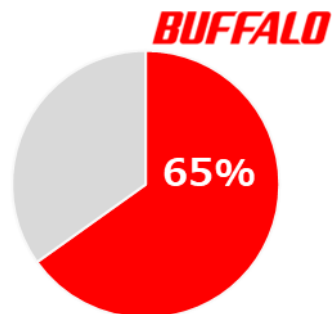
IT関連事業

高い店頭シェアを誇り、多くの製品がシェアNo.1

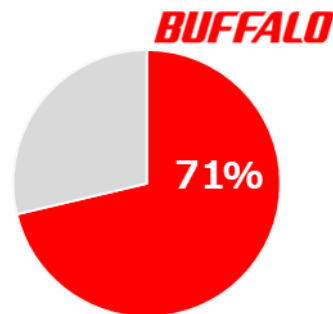
無線LAN



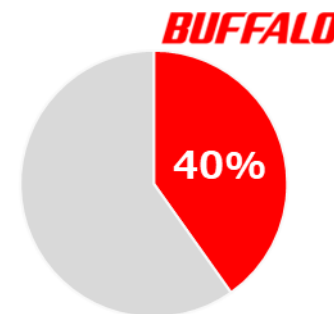
外付HDD



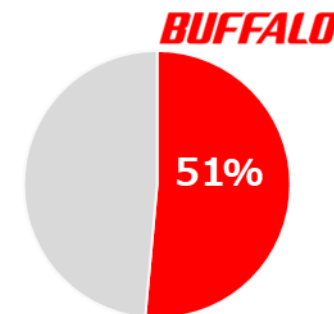
NAS



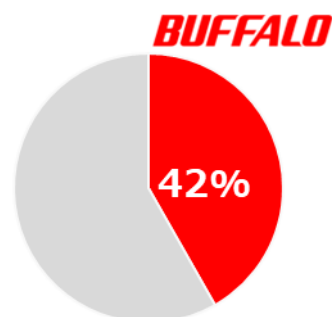
USBメモリ



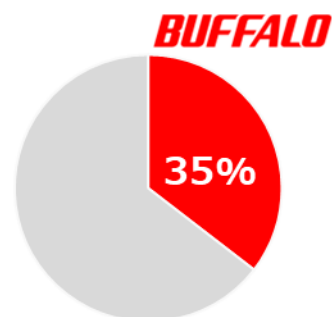
記録型DVDドライブ



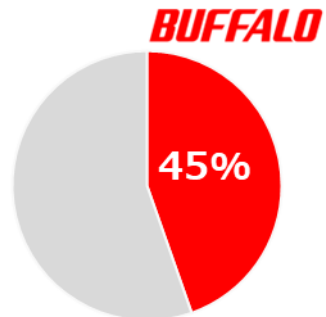
LANカード



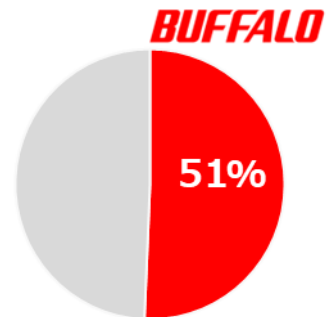
HUB



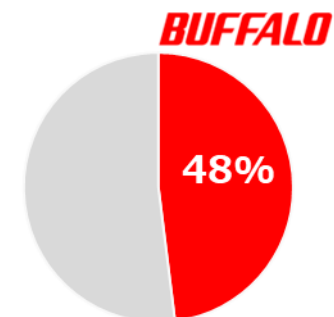
ルータ



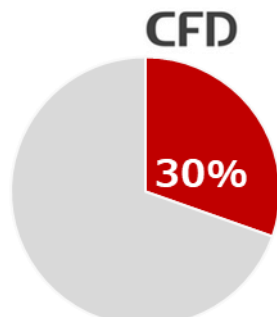
外付SSD



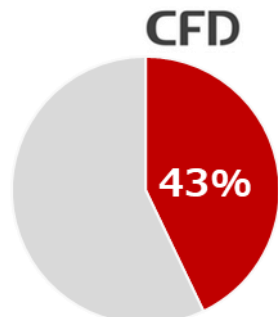
カードリーダー



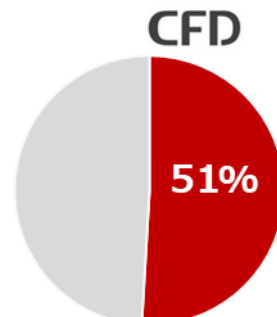
メモリ



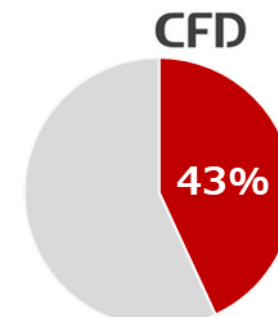
PC電源



拡張IF



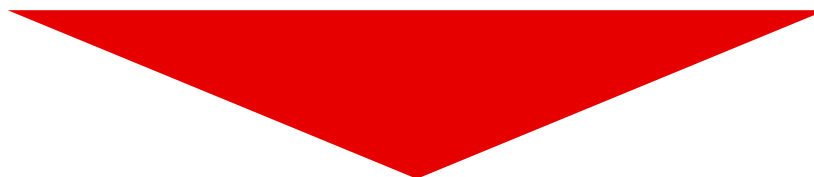
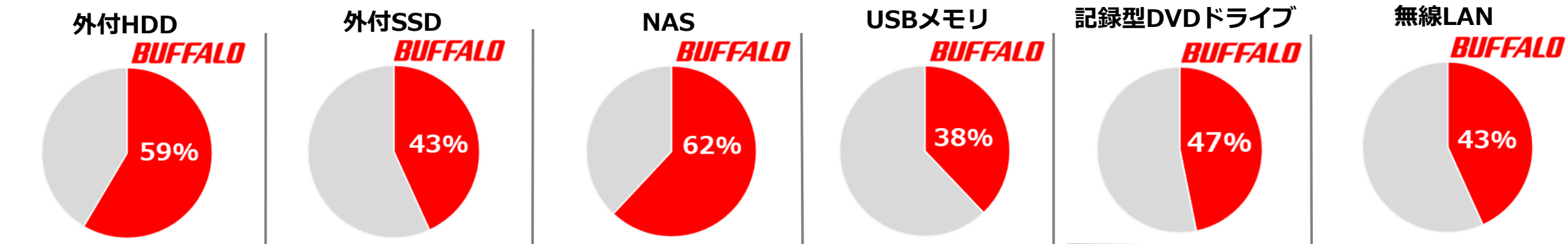
ドライブケース



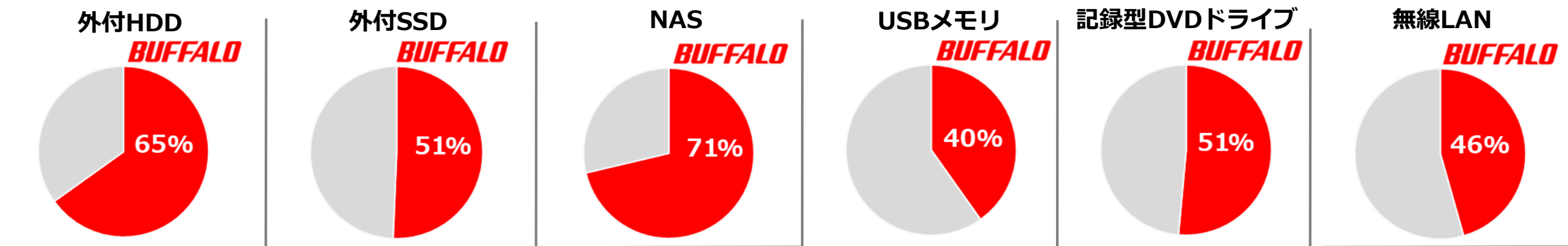
BCNランキング
(2023年1月~2023年
9月までのデータを元に
集計・加工)

BCNランキング推移：主要製品におけるシェア拡大

2022年1月～2022年12月



2023年1月～2023年9月



※BCNデータを元に集計・加工

6GHz対応で快適な通信を実現！ Wi-Fi 6E^{※1} 商品ラインナップ[°]拡充

2023年5月販売開始

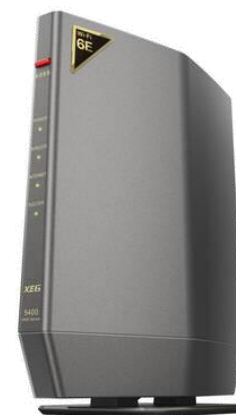
【フラッグシップモデル】「WXR-11000XE12」



- 6GHz/5GHz/2.4GHzで高速通信を実現
- 12ストリーム外付け「トリプルバンドダイポールアンテナ」^{※2}
- INTERNET / LAN 10Gbps対応ポート搭載

2023年8月販売開始

【アドバンスドモデル】「WSR-5400XE6」



- 6GHzで最新デバイスもスムーズに通信
- 「バンドステアリングLite」機能搭載
- 最大2.5GbpsのINTERNETポート搭載

21年連続

AirStationシリーズ
累計出荷台数

6,000万台突破

※2022年 BCN調べ

【バッファロー史上最小・最軽量※1】

挿したままでも気にならない、ポータブルSSD「SSD-PSTU3Aシリーズ」
(容量：250GB、500GB) を2023年9月より販売開始

バッファロー史上最小※

挿したまま使えるSSD



※2022年 BCN調べ

バッファロー史上最小・最軽量※
挿したまま使えるSSD写真や動画などの
大容量データも高速転送

※2023年7月時点、バッファロー製外付けSSDの外形寸法を比較。

※1 2023年8月時点、バッファロー製の外付けSSDの外形寸法を比較

バッファロー 法人向けネットワーク商品

3つのポイントで長期の「安定稼働」を実現

法人向け商品は「**長期の保証**（最長5年）と**保守**（最長7年）」を提供

1.

販売前

- 「安定稼働」を実現する商品の部品選定・評価基準


- 長期の保証・保守を提供できる「安定稼働」にこだわったモノづくり
- 部品選定から品質評価まで「安定稼働」を実現する基準を設定

2.

稼働中

- 「安定稼働」を支える管理・運用負荷の軽減

- 動作状況を把握できるリモート管理サービス

 キキNavi

無料



キキNavi クラウドゼロタッチ

無料

3.

稼働後

- 稼働後も安心のサポート

- 万が一に備えたデータ復旧サービスを展開
- 動作開始後も安心の保守パック

バッファロー正規
データ**消去**サービス

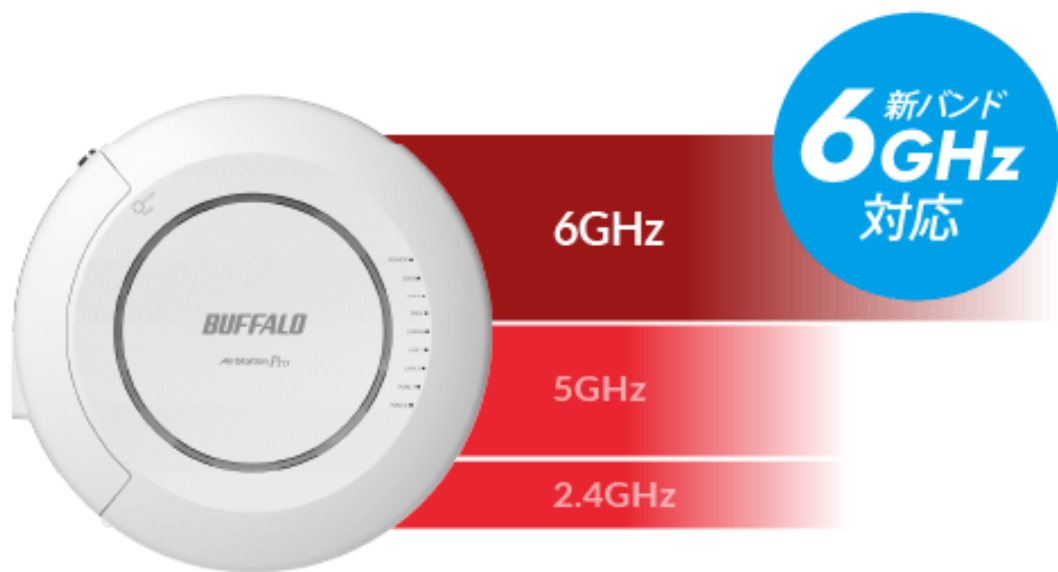
自社開発を中心とした「**引き算の開発**」により不要なコストを抑えてお客様の「**導入負荷を軽減**」

- お客様が求めるサービス品質は維持しつつ、必要以上のコストが掛からないよう、機能の取捨選択を実施。
- 自社エンジニアが直接お客様の声を聴き、必要十分なソリューションに焦点を当てた「引き算の開発」を実践。

最新規格「Wi-Fi 6E」対応

最大768台^{※1}の同時接続が可能、より安定した通信環境を実現
トライバンド 無線LANアクセスポイント「WAPM-AXETR」

- 有線LANポートは2.5GbEに対応
- キキNaviによるリモート管理に対応
- キキNaviクラウドゼロタッチに対応した「WAPM-AXETR/Z^{※2}」も同時リリース



小～中規模

中～大規模

Wi-Fi 6E

2.5GbE搭載

WDS

ゲストポート

公平通信制御

DFS障害回避



キキNavi

クラウドゼロタッチ対応

動作保証温度
-25～50℃対応^{※3}

SOHO・小規模ユーザー様に最適なコンパクトモデル Wi-Fi 6対応 無線LANアクセスポイント「WAPS-AX4」

- 無線端末最大接続台数：128台※1（5GHz:64台 / 2.4GHz:64台）
- キキNaviによるリモート管理に対応
- キキNaviクラウドゼロタッチに対応した「WAPS-AX4/Z」も同時リリース

SOHO

小規模

設置場所を選ばない アンテナ内蔵のコンパクト筐体

天井の低いホテルや小規模なオフィスでも圧迫感を感じさせない
アンテナ内蔵の小型・薄型筐体



※1 各バンドにつき64台、実効スループットは環境に依存します。台数は理論値です。

リモート管理サービス「キキNavi」

機器の保守・管理を簡単にする無料サービス

NAS、無線アクセスポイント、スマートスイッチに対応

- 稼働状況の把握
- 遠隔簡易操作
- 稼働状況の共有
- 設定情報の保存
- クラウドゼロタッチ (2022年11月～)

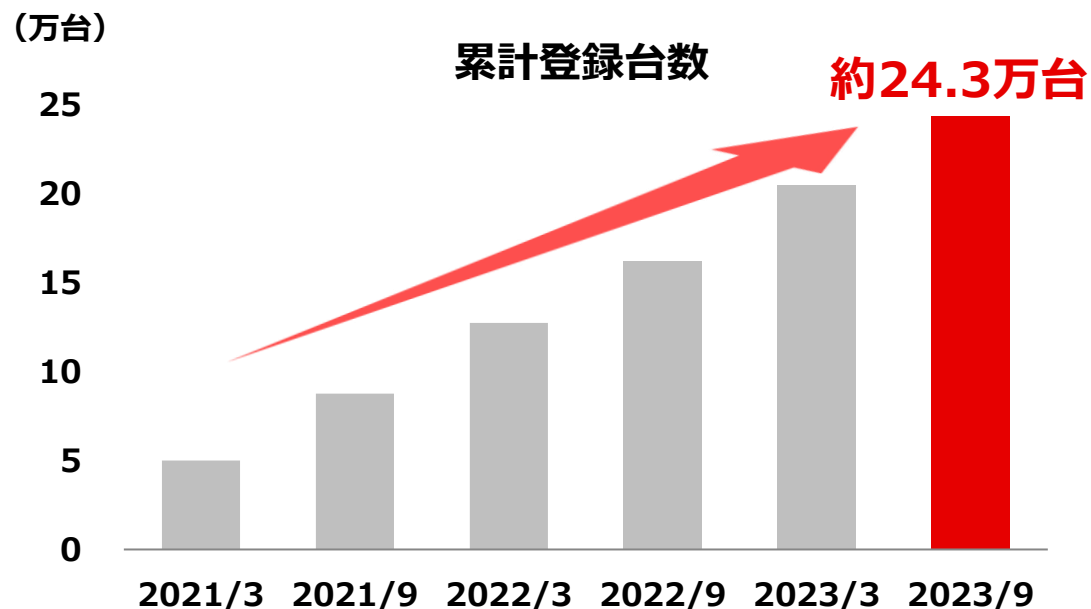
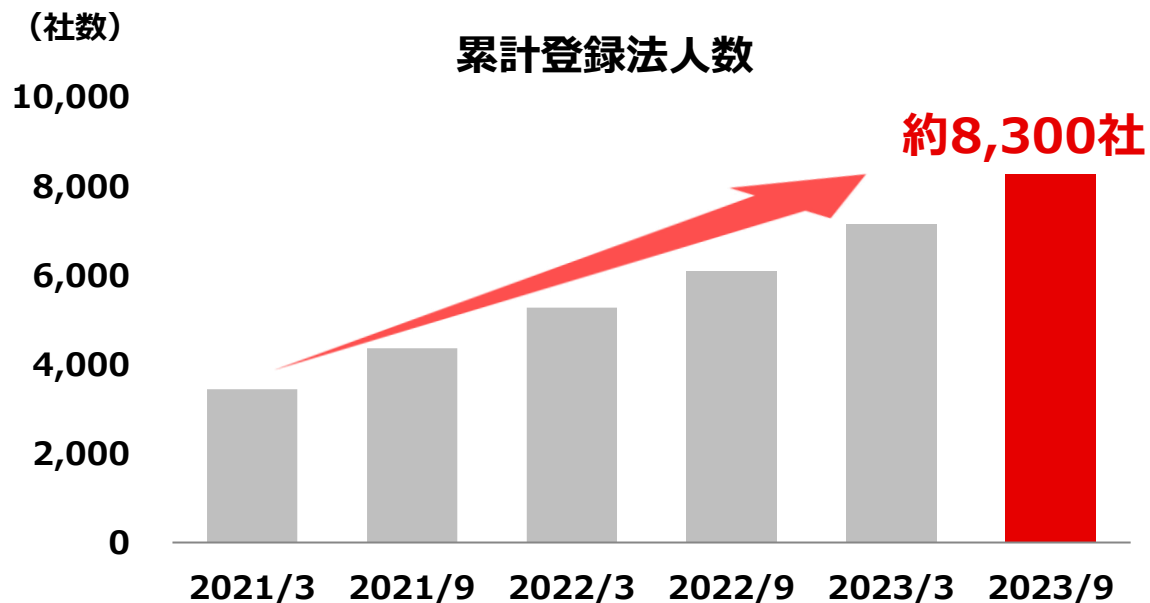


管理支援ツール「法人ポータル」

機器の納入後の運用サポートを行う無料サービス

サマリー情報・顧客別情報を集約して一元管理

- 保守契約の管理
- 納入管理
- キキNaviと連携



「データ復旧サービス」実績

累計受付

7万台突破

(万台)

8

7

6

5

4

3

2

1

0

サービス
開始

データ復旧

2017/5 2017/9 2018/3 2018/9 2019/3 2019/9 2020/3 2020/9 2021/3 2021/9 2022/3 2022/9 2023/3 2023/9

7.1

ネットワーク環境構築を通じて、介護分野の業務ICT化を支援！ 介護ロボットなどを扱う企業様と連携した無線LANの動作確認

- 単なるネットワーク商品の提案ではなく、その業界で使われるツール・システムと組み合わせたソリューション提案を実施
- 各企業様がDXインフラを安心して構築できるための情報をご提供



見守り支援システム※1

(パラマウントベッド株式会社様)

見守りケアシステム M-2 ※2

(フランスベッド株式会社様)

aams※2

(株式会社バイオシルバー様)

みまもり〜ふ

(テクノホライゾン株式会社様)

見守りセンサー

ANSIEL

(積水化学工業株式会社様)

安心ひつじα

(株式会社エヌジェイアイ様)

次世代見守りシステム

AttentiveConnect

(株式会社マクニカ様)

シルエット見守りセンサ

(WOS-321/WOS-114N)

(キング通信工業株式会社様)

Vital Beats 3in1

(株式会社フューチャーインク様)

Neos+Care

(ノーリツプレジジョン株式会社様)



インカム

クリアトークカム

(WFDI-TC2/TC3A)

(株式会社ティービーアイ様)

BONX WORK※3 ※4

(株式会社BONX様)

Buddycom※3 ※4 ※5

(株式会社サイエンスアーツ様)

相互動作確認済み法人向け無線LANアクセスポイント※6 ▶ WAPM-AX8R / WAPM-AX4R / WAPM-1266R / WAPS-1266

※1 5GHzはチャンネル固定で設定 ※2 2.4GHz 11 b/g 対応 ※3 端末 (Android/iOS) のローミング時に瞬断が発生する可能性があります ※4 無線LANアクセスポイントの設定画面において、「無線基本設定」-「無線チャンネル」から、「子機通信中でもチャンネルを変更する」機能を無効にするか、無線チャンネル (周波数帯) をAutoではなく手動で設定してください ※5 5GHzでの運用を推奨します ※6 詳細は、<https://www.buffalo.jp/biz/industry/detail/kaigofukushi-ict02.html#taiou> をご参照ください。

積水化学工業 様

介護業界の人材不足・業務改善などの課題解決に向け、バッファローの法人向けWi-Fiアクセスポイントと積水化学工業様の見守りセンサー「ANSIEL」間で相互動作確認を実施

2023. 4.12

【介護の業務効率化を実現】

バッファローと積水化学工業様がさわやか倶楽部様の運営する介護施設において導入効果検証を実施



詳細次頁ご参照

2023. 6.28

リコージャパン 様

バッファローのWi-Fiアクセスポイントが、リコージャパン様の製造業向けソリューションに採用

2023. 4.26



エイチ・シー・ネットワークス 様

【ネットワークセキュリティ強化を実現】

バッファローの法人向けWi-Fiアクセスポイントとエイチ・シー・ネットワークス様の認証アプライアンス「Account@Adapter+」間で相互動作確認を実施

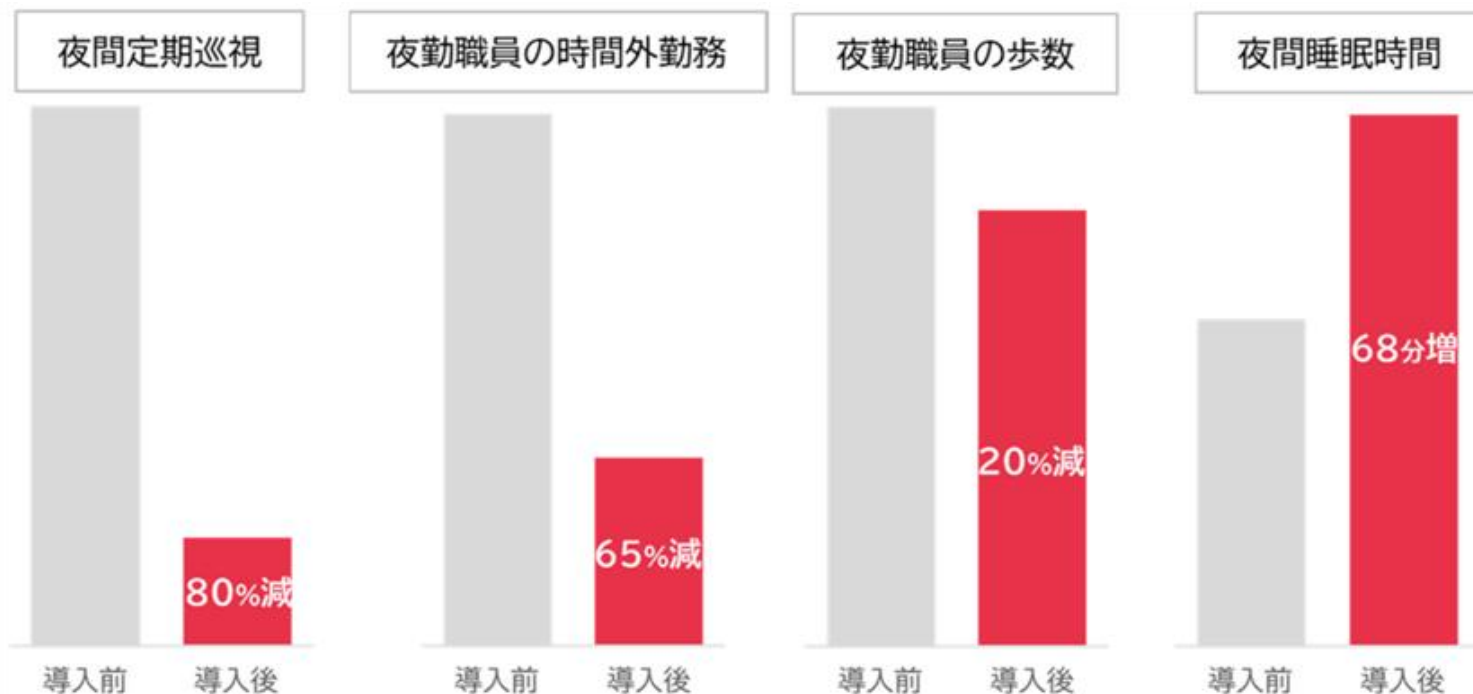
2023. 5.31



法人向けWi-Fiアクセスポイント「AirStation Proシリーズ」で構築したWi-Fi環境下での「見守りセンサー ANSIEL™」の導入効果検証を実施

介護の業務効率化を実現！

安定した通信で起上検知による転倒事故予防や在床状況の把握が可能になり、導入前に比べ、職員の夜間定期巡視回数が80%減、夜勤職員の時間外勤務時間が65%減、夜間職員の移動歩数が20%減、入居者の夜間睡眠時間が68分増※1と、介護職員の負担軽減と入居者の健康維持に貢献！※2



Airdog Xシリーズ



Airdog mini



The Fan portable



Airdogシリーズ 新商品

高機能加湿器
「Airdog moi」
10/2 本格販売開始!

オゾンで除菌
“きれいな水”
で加湿します



(万台)

80

60

40

20

0



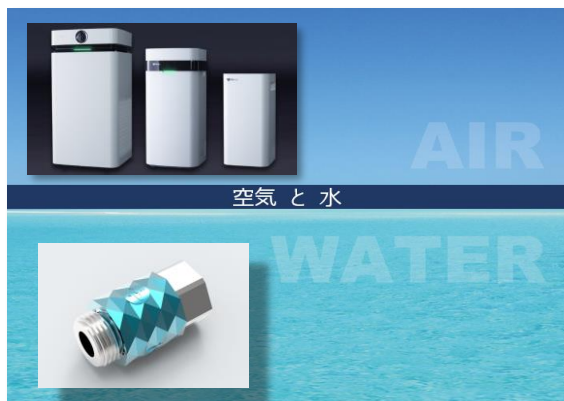
約67万台

2020/9 2021/3 2021/9 2022/3 2022/9 2023/3 2023/9

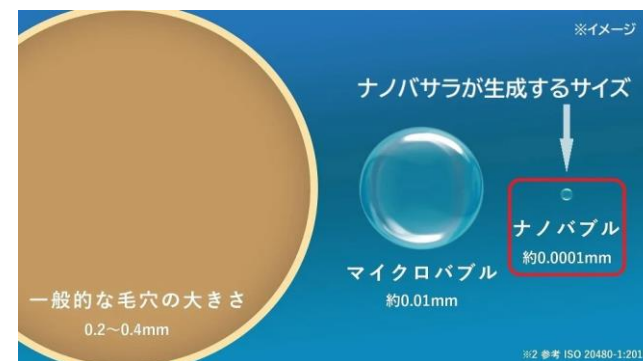
※Airdog Xシリーズ、Airdog mini、Airdog The Fan、Airdog moiの累計販売台数

高速ナノバブル水ジェネレーター NanoWasala ナノバサラ

- 約0.0001ミリメートル※1の超微細バブルを高速ナノバブル水ジェネレーターで放出
- 業務用に開発されたナノバブル生成器。水流量の低下がほぼ無いため※2、水道配管に設置可能



“空気と水をナノレベルで考える”
をテーマに新ブランド商品を開発



■浴室用ノズル

工事不要！
お使いのシャワーヘッドがそのまま使える



■住設用 水道管設置用ノズル

水道配管への設置のみでナノバブルを生成
「家じゅう、ビルを まるごとナノバブル」に！



Lifeenrich 寝具カテゴリーを中心としたダイレクトマーケティング事業

睡眠専門医との共同開発 + 科学的根拠（エビデンス）で差別化
to Connect で実績のある、TVインフォマーシャル中心のメディア戦略

科学的に睡眠の悩みを解消するブランド
“Sleepenrich”構築

科学する寝具
Sleepenrich
スリープエンリッチ

寝返りにこだわった第3弾商品“スリープエンリッチ ノアール”

特許技術※1を使った独自構造
(ストライプ・2層構造)



<一般マットレスとの比較試験でのエビデンス※2>

- 寝返り時の消費カロリー最大36%ダウン※3
- 中途覚醒時間最大83%減少※4
(睡眠途中で目覚める時間：83.5分⇒14.0分)
- 睡眠効率最大49%改善※5
(布団に入っている時間に対する睡眠時間の割合
61.8%⇒92.1%)

※1 特許番号：65539912 ※2 詳細は、<https://sleepenrich.jp/products/nor/01.html> をご参照ください。
※3 寝返り動作を4秒/回を10分間繰り返して検証、安静時・運動時の呼吸代謝量測定を行い各動作5分間の平均値の差分
(被験者=成人男性) ※4 ※5 30~60代の男女6名を対象とした終夜睡眠ポリグラフ検査 (PSG検査) による前後介入試験結果の最大値

共同開発

医学博士 睡眠研究者 白濱龍太郎 氏



日本睡眠学会専門医、医療法人RESM理事長、福井大学医学部 客員准教授。
ハーバード大学公衆衛生大学院にて睡眠に関する先端の研究に従事。
東京オリンピックでは選手のサポートを行うなど、ビジネスやスポーツ界
からの信頼も厚い睡眠のエキスパート。

～ブランド信頼度構築への取組み～

- 日本睡眠学会「第45回定期学術集会」にて取扱い寝具を使用した睡眠研究成果を発表 (2023年9月)
- パリ五輪を目指す柔道男子チームに対して取扱い寝具を使用した睡眠研究及び睡眠サポート実施 (2023年9月)

現在マットレス3種類テストマーケティング実施中、枕など寝具の新商品も投入

『学研まんがでよくわかるシリーズ200 Wi-Fiのひみつ』 を制作し、全国の小学校・図書館等へ寄贈しました



- 当社グループの株式会社バッファローは、株式会社Gakkenから刊行された小学生向け学習教材『学研まんがでよくわかるシリーズ200 Wi-Fiのひみつ』の制作に協力いたしました。
- またメルコホールディングスの親会社である株式会社メルコグループは同社を通じて、全国の国公立小学校（特別支援学校含む）と公立図書館・児童館等に約25,500部を寄贈いたしました。
- バッファローは「つなぐ技術で、あなたに喜びを」をコーポレート・ステートメントに掲げており、多くの方にWi-Fi・Wi-Fiルーターの技術的観点、また、バッファローのものづくりの考え方をお伝えしたいと考え、このたびの共同制作・寄贈にいたしました。
- 本件はメルコ（現・バッファロー）の創業者である故・牧 誠会長の7回忌記念事業の一環でもあります。バッファローはこれからも誰もが簡単にそして安心してインターネットに接続でき、より安全で快適にデジタルデータを保存・再生できる喜びを提供して参ります。

新大学生の学習環境をより快適にするためICT支援を継続！ 全国延べ34の学校に入学する新入生へ累計12万台強の充電器を寄贈

- 当社グループの株式会社バッファローは、「安心して快適な学生生活を過ごしてもらおう。」ことをミッションに掲げ、DXが進む教育現場の中で、未来をつくる学生たちが安心して学業に専念できるように支援するため、昨年2022年に続き、2023年も新入生へパソコンやタブレット、スマートフォンにも使用可能なUSB Power Delivery対応の充電器を寄贈いたしました。



(左) BSACPD4500シリーズ、(右) BSACPD5200シリーズ

「東員町デジタル化推進計画」の実行・実現に向けた連携協定締結

- 本協定を通して、三重県東員町・株式会社ラッキータウンテレビ・株式会社バッファローは、パートナーシップをさらに強化し、公衆無線通信環境の整備及び利活用の取り組みを推進することで、地域資源の魅力発信や住民及び来訪者への行政サービスの向上を図り、東員町デジタル化推進計画の実現に貢献します。



2023年6月21日

東員町役場で行われた締結式にて

(左) ラッキータウンテレビ 水谷 有成 代表取締役社長

(中) 水谷 俊郎 町長

(右) バッファロー取締役副社長 渡邊 泰治



- ※ 「Canvio」は東芝デバイス&ストレージ株式会社の商標です。
- ※ AMD、Ryzen及びこれらの組み合わせは、Advanced Micro Devices, Inc.の商標です。
- ※ 「nasne®」は株式会社ソニー・インタラクティブエンタテインメントの登録商標です。
- ※ KIOXIA及びKIOXIAロゴは、キオクシア株式会社の商標です。

食品事業

● 環境変化

新型コロナ

5類感染症へ移行
行動制限の撤廃

**外出需要回復
(旅行・飲食)**

コスト高騰

ウクライナ危機・円安の長期化
人手不足

**原材料価格・製造労務費
上昇継続**

物価上昇

食品の値上げ
継続・定着

**生活者の節約志向
強まる**

温暖化

夏(6-8月)から秋(9月)
の平均気温過去最高

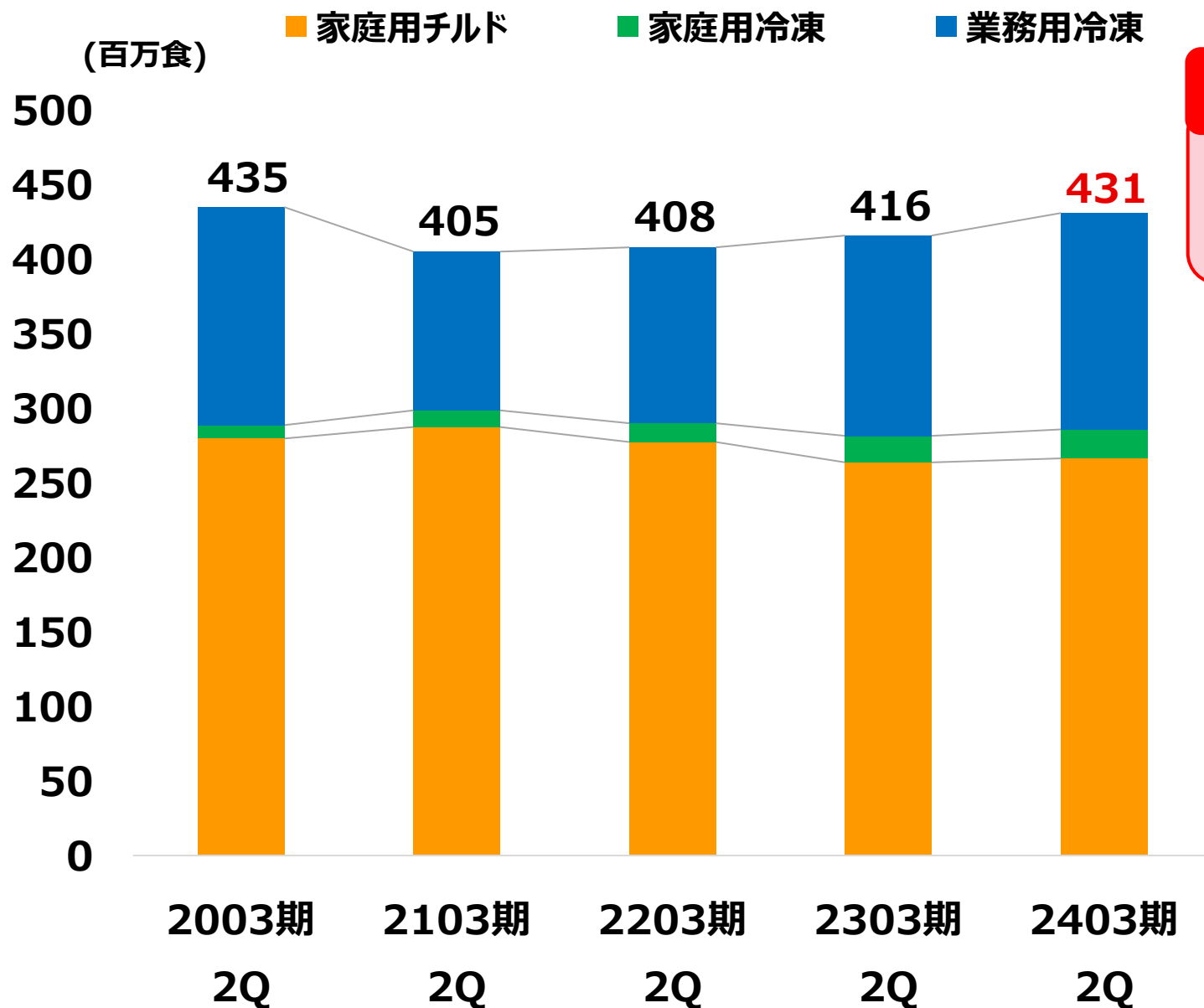
**夏季商品の
需要期間拡大**

● 食品事業の業績

売上高：夏季商品の拡大、業務用冷凍の回復、商品価格改定の効果などにより**増収**

営業利益：原材料価格や製造労務費の上昇を市場回復による業務用冷凍の売上増加、
原価の低減、商品価格改定などでカバーし**増益**

カテゴリ別の販売食数（第2四半期累計）



全体

商品価格改定実施も食数ベースで前年同期比拡大、ほぼコロナ前（2003期）の水準へ

家庭用チルド

「太鼓判」や記録的な猛暑により「流水麺」が好調で前年同期比拡大

家庭用冷凍

大手スーパー向け商品の拡大により前年同期比拡大、コロナ前との比較では倍増

業務用冷凍

市場の回復や新規開拓の継続により前年同期比拡大、ほぼコロナ前の水準へ

健康・簡便価値商品の開発



国産原材料の使用推進

7K



賞味期限延長への取組み



省エネ・省資源への取組み

社会・環境に配慮した商品開発により **SDGs** へも貢献

主カブランドの原料国産化を推進・拡販

「流水麺」



- そば粉を100%国産化
⇒ 「流水麺」ブランドの
主原料は全て国産に



- 「流水麺」テレビCM放映



- 「流水麺」を食べてGET!キャンペーン

生冷し中華類・「鉄板麺」



- 生冷し中華類（「もみ打ち」・「麺がうまい!!」）と「鉄板麺」の小麦粉を100%国産化

健康基軸商品の開発・拡販を継続

「健美麺」の拡販・ラインアップ強化



- 家庭用チルド「健美麺」塩分40%カットめんつゆ2人前、家庭用冷凍 冷凍「健美麺」糖質30%カット稲庭風うどん3食、業務用冷凍「学給用食塩ゼロ」シリーズなどが拡大
- 家庭用チルド うどん本来の食感を食塩ゼロで実現し、常温保存可能な 買い置き便利「健美麺」食塩ゼロ本うどん3食 を発売

「JSH減塩食品アワード」金賞受賞



- 家庭用チルド「健美麺」国産そば粉 使用食塩ゼロ本そば1食・3食が「JSH減塩食品アワード」金賞を受賞（2023年9月）

※「JSH減塩食品アワード」とは、日本高血圧学会 減塩・栄養委員会で、2013年より「食塩含有量の少ない食品」(JSH減塩食品リスト)の紹介を開始しており、本アワードは減塩食品リストに登録された製品の中で「減塩化の推進に優れた成果を挙げた製品」に対するアワードです。

ブランド商品の品質向上と付加価値化を推進

付加価値商品の開発



- 家庭用チルド

温めても冷しても炒めても食べやすくおいしい

新たな素材麺として「真打」にゅう麺 1食 を発売

業務用加工食品ヒット賞受賞



- 業務用冷凍

「真打」つけ汁専用武蔵野うどん<ミニダブル> が

「業務用加工食品ヒット賞」を受賞（2023年9月）

※「業務用加工食品ヒット賞」とは、農林水産省が後援する日本食糧新聞社が主催し「外食産業の活性化などに貢献した外食事業者、サービス・システム、機器・資材および業務用加工商品・素材の栄誉を称える」賞です。

プラスチック使用量削減、再生可能エネルギーの活用、フードロス削減など 自然環境に配慮した事業活動を推進

トレー廃止商品の拡大



トレーのない
エコ商品♪

プラスチックトレーを使用していないエコな商品です♪

- 2023年8月より新たに「魅惑の辛麺」のトレーを廃止
- 秋冬新商品 6品にもトレーなし包装を採用
⇒ プラスチック使用量の削減を推進

太陽光発電の導入推進



- シマダヤ関東(株)群馬工場・前橋工場の
2工場で太陽光発電が本格稼働
⇒ 東京工場・埼玉工場でも導入決定・
稼働準備中

シマダヤ創業95周年(2026年)、100周年(2031年)に向けて
持続的な利益成長の基盤を構築

シマダヤのコア事業

家庭用事業

- お客様ニーズに応える付加価値商品の開発・提案
- 基幹ブランド商品の拡売・収益改善

業務用事業

- 販売数量拡大のための生産キャパシティ確保
- 既存取引先との関係強化と新規取引先の開拓

シマダヤに関わる全ての人々に
麺食を通して『**おいしい笑顔をお届けします**』

3. 2024年3月期 通期業績見通し

2024年3月期 通期連結業績予想の修正

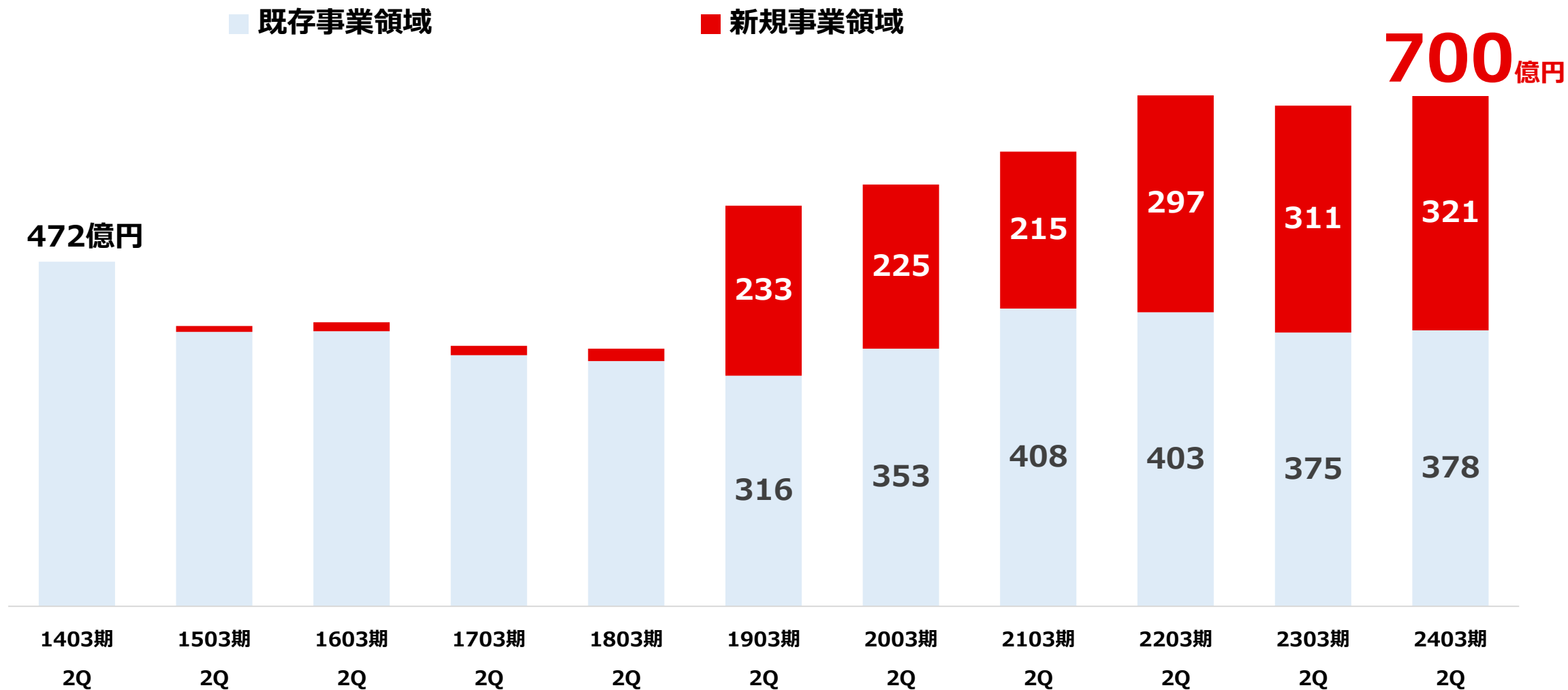
単位：億円	2303期 実績	2403期 通期※		前回予想比	
		前回予想	今回予想	増減額	増減率
売上高	1,425	1,500	1,480	△20	△1.3%
営業利益	45	40	18	△22	△55.0%
経常利益	47	43	16	△27	△62.8%
親会社株主に帰属する 当期純利益	30	30	12	△18	△60.0%
1株当たり当期純利益	181.23円	177.98円	71.35円		

※2023年5月12日公表の通期連結業績予想を修正。詳細は、2023年11月13日公表の「通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。
億円未満は切り捨てて表示しております。

4. 參考資料

既存事業領域・新規事業領域の連結売上高推移（中間期）

連結売上高



※既存事業領域：パソコン周辺機器事業、新規事業領域：2014年以降に開始した新規事業領域等
※億円未満は切り捨てて表示しております。

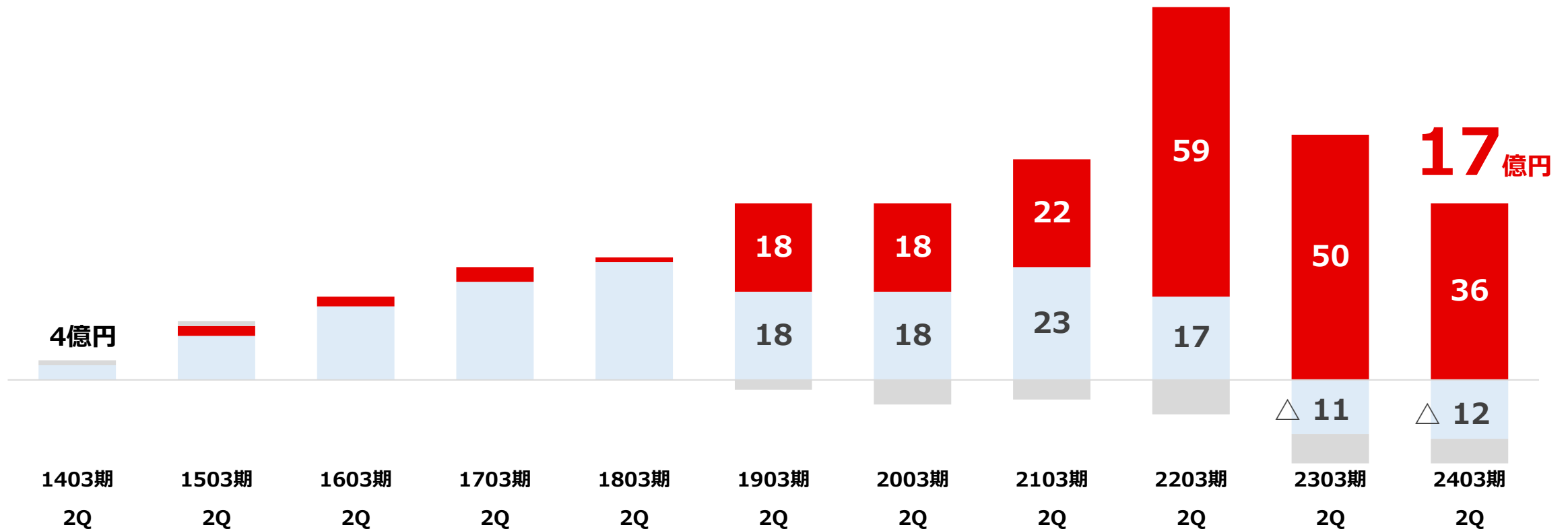
既存事業領域・新規事業領域の連結営業利益推移（中間期）

連結営業利益

■ 既存事業領域

■ 新規事業領域

■ その他



※既存事業領域：パソコン周辺機器事業、新規事業領域：2014年以降に開始した新規事業領域等、その他：当社グループ全体に関する本社費用およびセグメント間取引消去
 ※億円未満は切り捨てて表示しております。

四半期純利益 / EPS 推移 (中間期)

億円

円

純利益 / EPS

60

400

■ 純利益 ■ EPS (右軸)

40

300

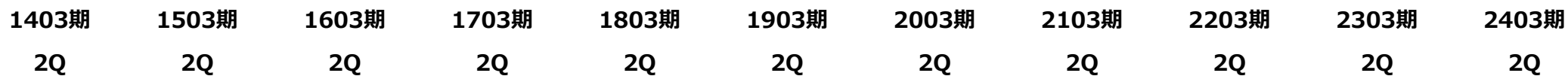
20

200

0

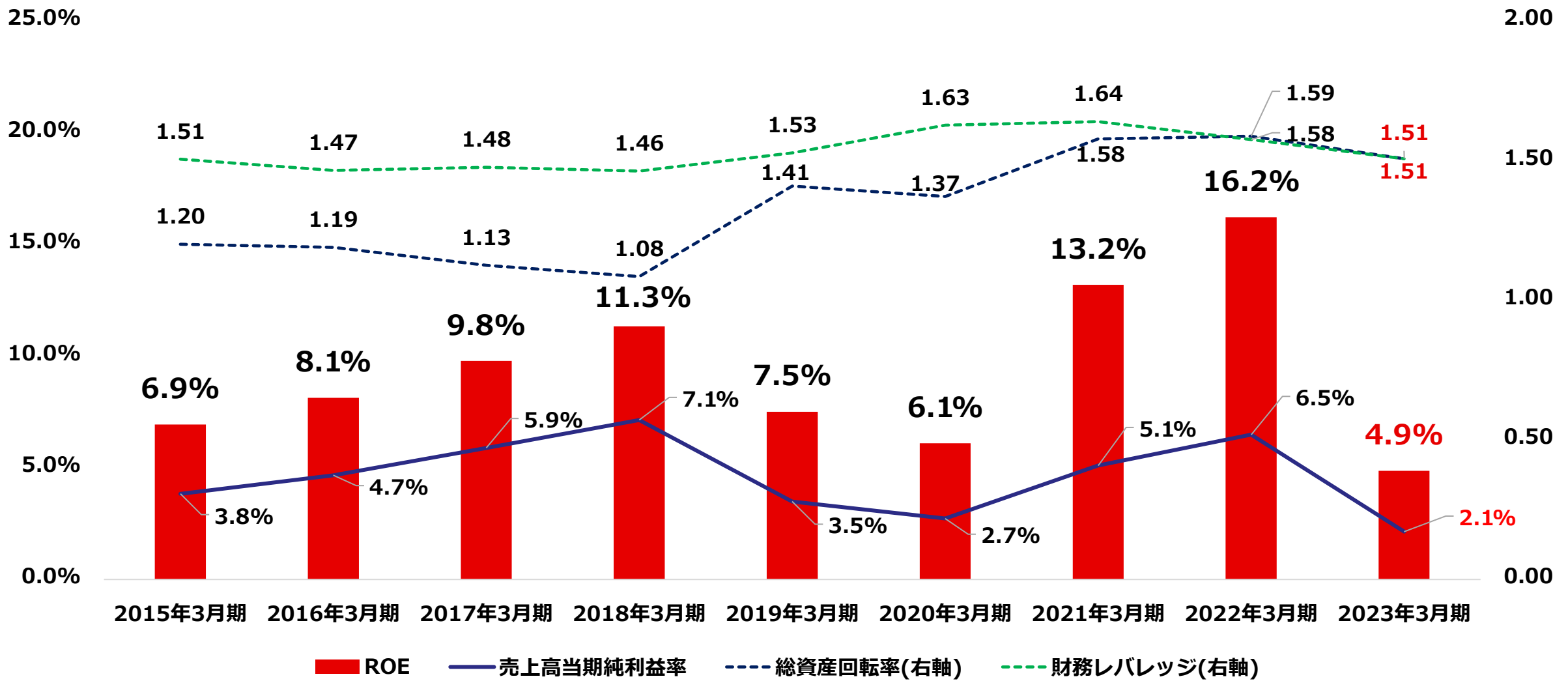
100

0



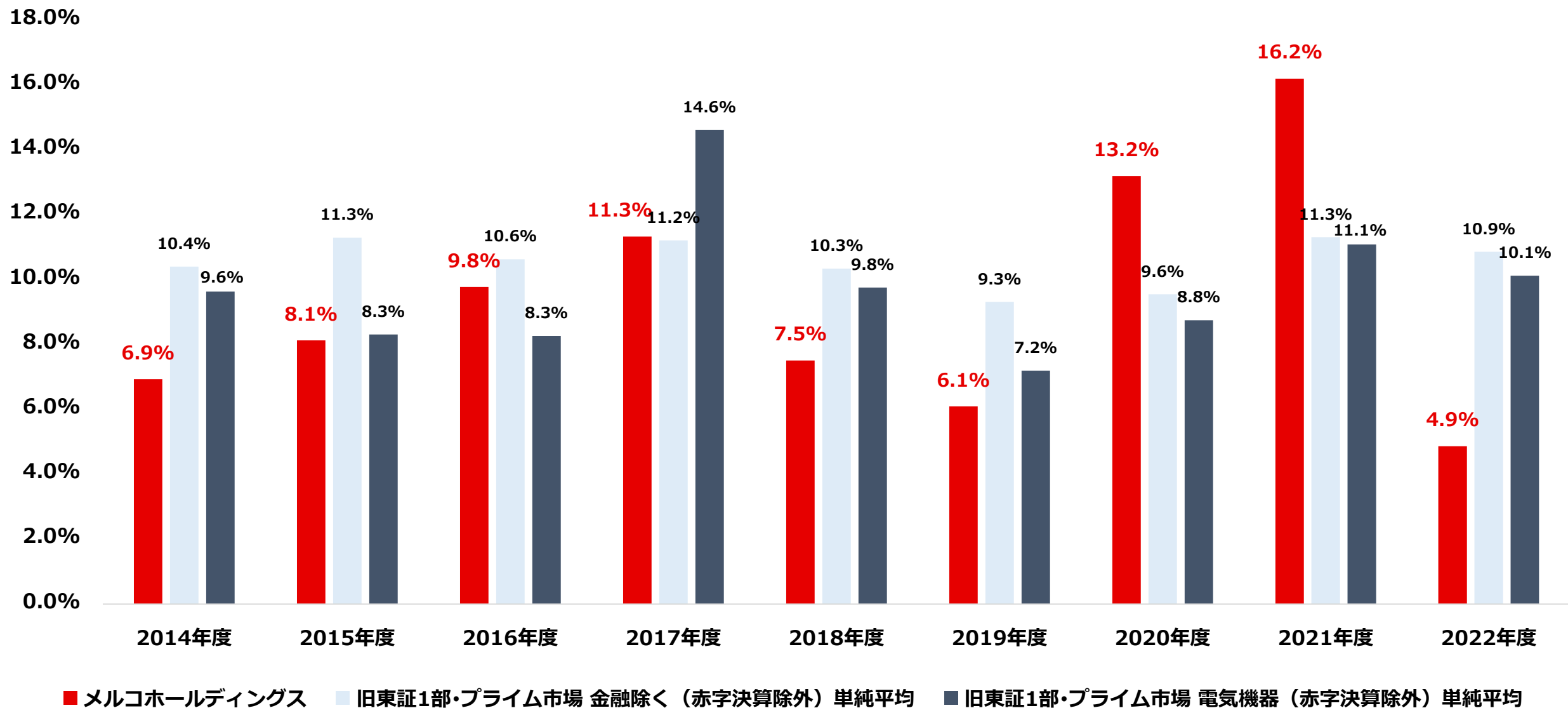
※億円未満は切り捨てて表示しております。

ROE 推移



※ROE = 当期純利益 ÷ 自己資本 (期首・期末平均)
 ※売上高当期純利益率 = 当期純利益 ÷ 売上高 総資産回転率 (回) = 売上高 ÷ 総資産 (期首・期末平均) 財務レバレッジ (倍) = 総資産 (期首・期末平均) ÷ 自己資本 (期首・期末平均)
 ※2019年3月期より「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2018年2月16日改正)を適用しております。当該会計方針の変更は遡及適用され、2018年3月期以前のROEは、遡及修正後の数値に基づき計算しております。

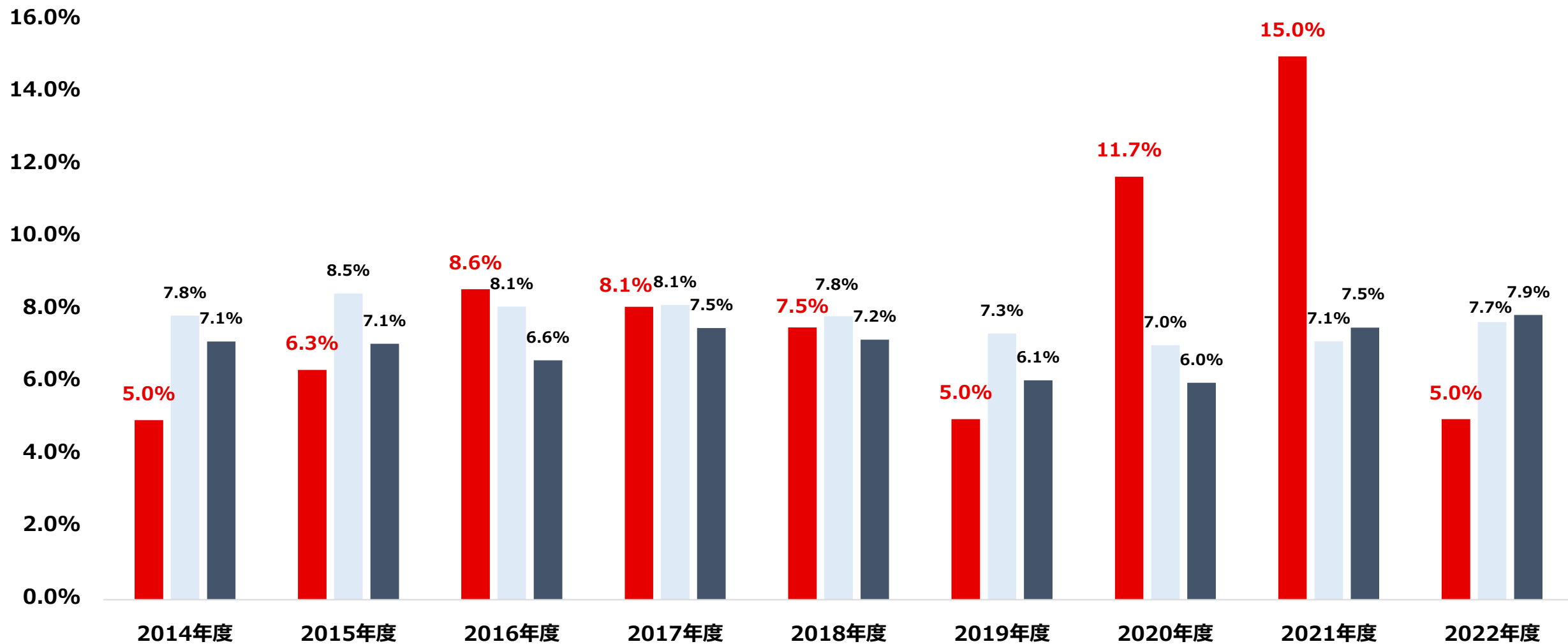
ROE 推移 (旧東証1部・プライム市場比較)



※ROE = 当期純利益 ÷ 自己資本 (期首・期末平均)

※2014年度～2021年度：旧東証1部比較、2022年度：プライム市場比較。それぞれの数値は証券会社資料より。

ROIC 推移（旧東証1部・プライム市場比較）

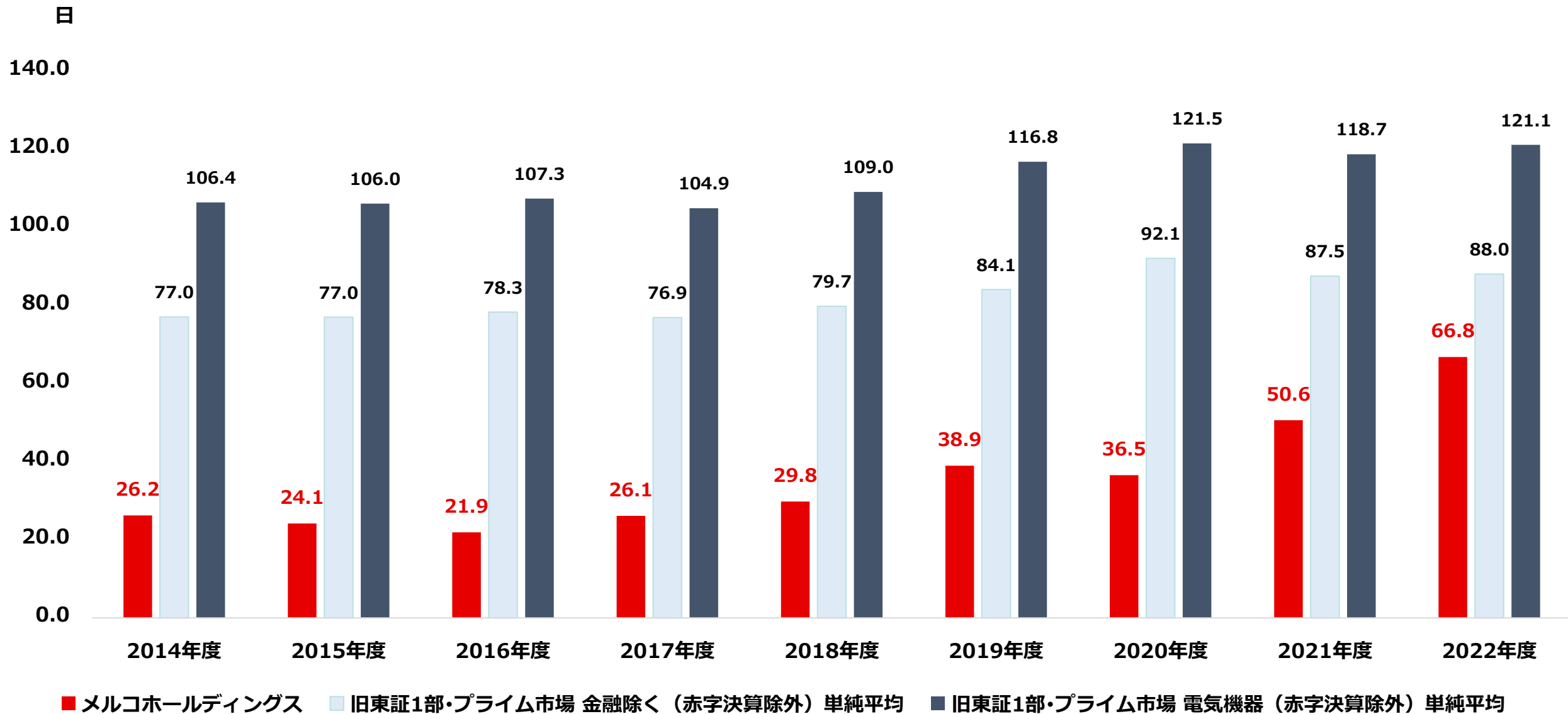


■ メルコホールディングス ■ 旧東証1部・プライム市場 金融除く（赤字決算除外）単純平均 ■ 旧東証1部・プライム市場 電気機器（赤字決算除外）単純平均

※ROIC=税引後営業利益÷投下資本（期首・期末平均） 投下資本=株主資本+有利子負債 税引後営業利益は、法定実効税率（東京都）を使用して算出しております。

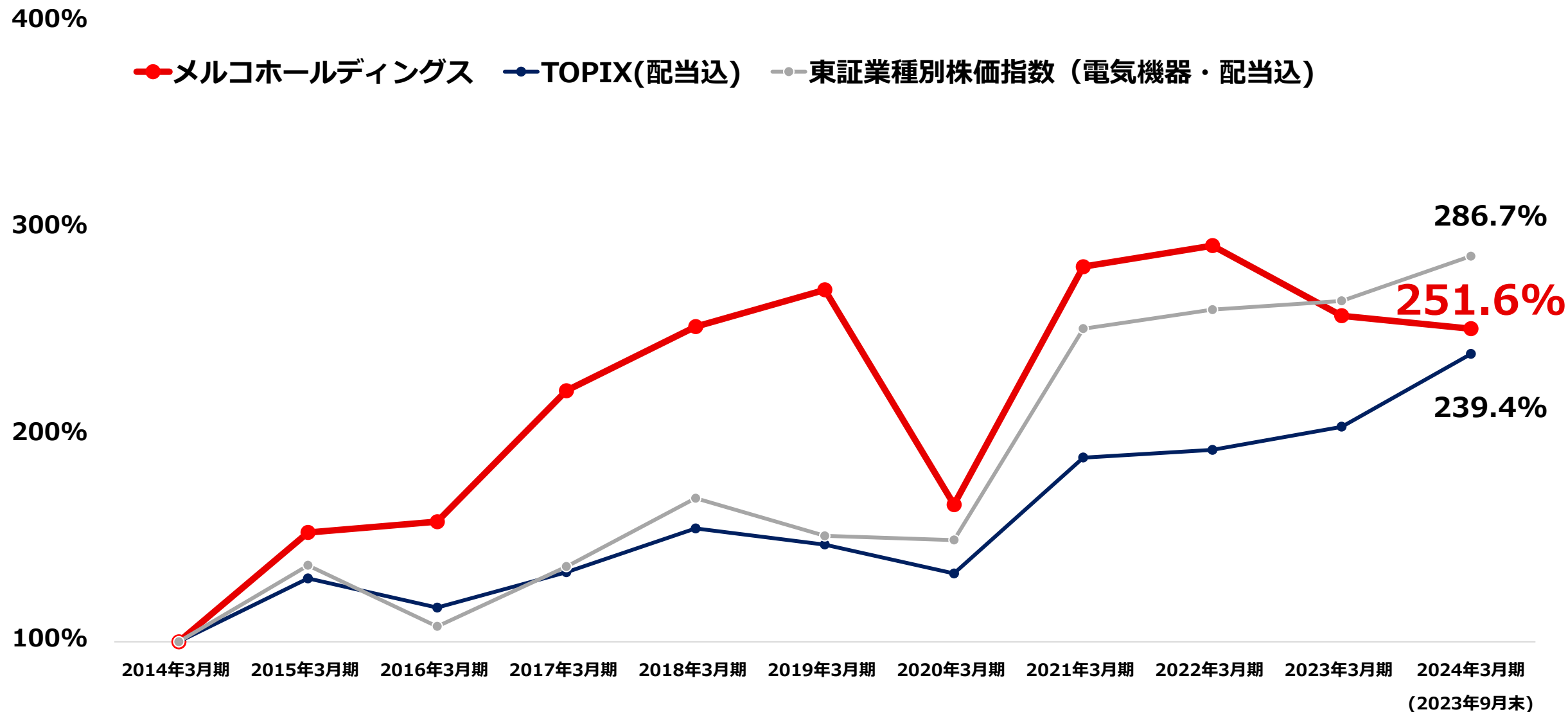
※2014年度～2021年度：旧東証1部比較、2022年度：プライム市場比較。それぞれの数値は証券会社資料より。

キャッシュコンバージョンサイクル 推移(旧東証1部・プライム市場比較)



※キャッシュコンバージョンサイクル(CCC) = 売上債権回転期間 + 棚卸資産回転期間 - 仕入債務回転期間
 ※2014年度～2021年度：旧東証1部比較、2022年度：プライム市場比較。それぞれの数値は証券会社資料より。

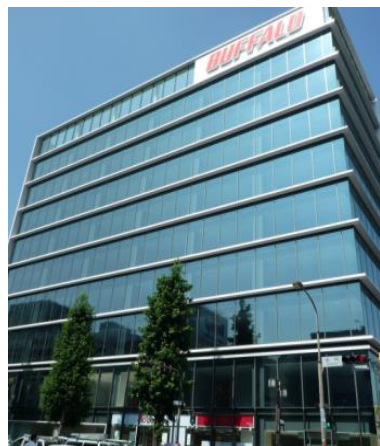
株主総利回り (TSR) 推移



※2014年3月31日の終値を100とした配当込株価(指数)

※2024年3月期中間配当金60円で計算

当社グループ概要



株式会社メルコホールディングス 純粋持株会社

設立	1986年（昭和61年）7月1日
資本金	10億円
売上高	連結 1,425億76百万円（2023年3月期実績）
従業員数	32名 グループ連結 1,952名（2023年9月末現在）
グループ企業	会社数 22社 / 国内 19社、海外 3社（2023年9月末現在）
本社所在地	東京本社：東京都千代田区丸の内 名古屋本社：愛知県名古屋市中区大須



IT関連事業

BUFFALOTM

デジタル家電及びパソコン周辺機器の
開発・製造・販売及びデータ復旧サービス

BUFFALO
IT Solutions

ネットワークインフラの構築・保守

CFD

パソコンパーツ及び周辺機器の開発・製造・販売

[海外] Buffalo Americas 他

toConnect

ダイレクトマーケティング事業

Lifenrich

ダイレクトマーケティング事業

ADC Advanced Design Corp.
データセンター株式会社

データ復旧/消去/変換サービスなど

BIOS

ストレージ関連製品の開発・製造・販売

DigiOn[®]

ネットワーク・ストレージソフトウェアの開発・販売

食品事業



シマダヤ

麺類及び関連食料品の製造・販売

設立 1949年3月（創業1931年7月）

資本金 10億円

売上高 340億66百万円（2023年3月期実績）

従業員数 311名（2023年9月末現在）

本社所在地 東京都渋谷区恵比寿西

免責事項

- 本資料の作成は、正確性を期すために慎重に行っておりますが、完全性を保証するものではありません。
- 本資料中の情報によって生じた障害や損害については、当社は一切責任を負いません。本資料中の業績見通しならびに将来予測は、本資料作成時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。
- そのため、事業環境の変化等の様々な要因により、実際の業績は記述されている将来見通しとは異なる結果となることをご承知おきください。

＜お問合せ先＞

株式会社メルコホールディングス IR部

TEL : 050-5830-8865 / FAX : 050-5830-8867

E-mail : ir@melcoinc.co.jp